【別紙２】

2024年度東京日本語教育センター同窓会ネットワーク構築推進事業

学生募集広報活動業務委託　審査基準

2024年度東京日本語教育センター同窓会ネットワーク構築推進事業　学生募集広報活動業務委託に係る企画提案書の審査は、この審査基準に従い行うものとする。

Ⅰ　選定方法

提出された企画提案書について審査を行い、各評価項目の得点合計が高いものから順に３団体を選定する。

Ⅱ　審査方法

企画提案書に基づき、日本学生支援機構東京日本語教育センター内に設置された「東京日本語教育センター同窓会審査委員会」（以下「審査委員会」という。）において書面による審査を行う。

Ⅲ　評価方法

評価は、「Ⅴ　審査の観点と配点」の各項目について、下表に示す評価基準に基づき６段階評価とする。ただし、項目ごとに配分が10点満点の場合は係数２を乗じた得点とし、配分が15点満点の場合は係数３を乗じた得点とし、配分が35点満点の場合は係数７を乗じた得点とする。

|  |  |
| --- | --- |
| 項目の評価基準 | 評価点 |
| 大変優れている | ５ |
| 優れている | ４ |
| やや優れている | ３ |
| 評価し得る | ２ |
| 最低限評価し得る | １ |
| 要件を満たしていない、記載等なし | ０ |

Ⅳ　失格

「Ⅴ　審査の観点と配点」の各項目において、要件を満たしていない、記載等がなく、１つでも「０点」となった場合は失格とする。

Ⅴ　審査の観点と配点

１．事業の内容（配分小計45点）

（１）公認同窓会の有する卒業生のネットワークやコミュニティを活かした積極的な広報活動により、当該国・地域を中心とする優秀な志願者の掘り起こしと、センターへの推薦の実現に留意した提案であること。既に提案内容に係る活動実績を有する公認同窓会については、実績の内容と今後の展望についても記載されていること（以下（２）・（３）についても同様とする）。（配点15点）

（２）対面での説明会、広告メディアを利用した広報、WEBやSNSでの広報など複数な手段を用いた広報活動により、多様な志願者層へのアプローチを可能とする提案であること。（配点15点）

（３）志願者からの問い合わせや相談に対し、東京日本語教育センターの教育内容や学習環境等について、同窓生としての経験を活かしたきめ細やかな情報提供や相談対応を行う提案であること。（配点15点）

２．現状分析及び期待される効果（配分15点）

　　　　当該国・地域における日本留学・進学希望者に関する現状と課題を分析した上で、事業の実施により改善が見込まれる点や期待される効果等について検討された提案となっていること。

３．予算計画（配分35点）

　事業の実施内容に見合った、事業の目的を効果的に達成できる予算計画であり、予算の積算が合理的かつ効率的なものであること。

４．実施体制（配分5点）

事業実施及び会計の責任者及び担当者が配置され、事業実施に係る体制が整備されていること。

以上